

令和6年第9回総務文教常任委員会 要点記録

開閉会日時	令和6年11月13日（水曜日）			開会	9:55		会議場所	別海町議会 委員会室2				
				閉会	11:37							
委員の出欠	1 番	市川 聖母	出席	2 番	吉田 和行	出席	8 番	田村 秀男	出席			
	14 番	佐藤 初雄	出席	15 番	戸田 憲悦	欠席						
出席説明員	総務部長			総務部次長兼総務課長			総合政策課長			情報広報課長		
		伊藤 輝幸	出席		寺尾真太郎	出席		松本 博史	出席		山田 哲哉	出席
	財政課長			税務課長			防災・基地対策課長			尾岱沼支所長		
		角川 具哉	出席		松田 勝広	出席		岩口 裕昭	出席		大坂 恒夫	出席
	西春別支所長			総務課主幹			総務課主幹			総合政策課主幹		
		小村 茂	出席		佐藤 亮	欠席		武田 聖士	欠席		佐藤 貴也	出席
	防災・基地対策課防災監			防災・基地対策課主幹			防災・基地対策課主幹			税務課主幹		
		三瓶 秀憲	出席		深川 淳一	欠席		橋本 達也	欠席		武田 妙子	出席
	広報情報課主幹			防災・基地対策課主幹			財政課主査			財政課主査		
		伊藤 武史	出席		寺澤 淳司	出席		高橋 克彦	欠席		浦部 裕美子	欠席
	総合政策課主査			総合政策課主査			税務課主査			監査委員事務局長		
		人羅 茜	欠席		大西 廣和	出席		竹本 誠	欠席		竹中 利哉	出席
	選挙管理委員会			書記								
		寺尾真太郎	出席		佐藤 亮	欠席						
	別海消防署			別海消防署副署長			別海消防署副署長兼予防課長			別海消防署警防課長		
		山田 勝人	欠席		山桑 貴光	欠席		西塚 隆幸	欠席		太田 裕司	欠席
	教育委員会			生涯学習センター長兼中央公民館長			指導主幹			指導参事		
		宮本 栄一	出席		福原 義人	出席		稲村 和典	欠席		瀬川 航平	欠席
	学務・スポーツ課長			学校教育課長兼学校給食センター長			生涯学習課長			西公民館長		
		斎藤 陽	出席		池田 卓也	出席		木戸口 誠	欠席		小村 茂	出席
	東公民館長			図書館長・郷土資料館長他			学務・スポーツ課主幹			学務・スポーツ課主幹		
		大坂 恒夫	出席		堺 啓	出席		高津 寛人	欠席		立澤 雅彦	出席
	生涯学習課主幹			学校給食センター主幹			中央公民館副館長			西公民館副館長		
		恒川 敦史	出席		平下 奈津子	欠席		今野 学	欠席		佐藤 政士	欠席
	東公民館副館長			郷土資料館副館長			郷土資料館主幹			学務・スポーツ課主査		
		福原 仁史	欠席		石渡 一人	欠席		戸田 博史	欠席		武田 文吉	欠席
	学校教育課主査			学校教育課主査			図書館主査					
		戸野 晶雄	欠席		高橋 美香	欠席		吉田 美奈子	欠席			
委員外の出席									合計	0名		
事務局職員	局長	干場 富夫							合計	1名		
傍聴者数	一般	0名	報道関係者					合計	0名			

令和6年第9回総務文教常任委員会 要点記録

会議に付した事件及び会議結果など

発言者	会議経過 ※所管毎に議事を行う事情等により議事番号が前後することがある。
委員長 14番 佐藤	09:55 開会 出席委員4名、欠席委員1名、委員外0名、会期1日 挨拶 【総務部所管事務調査】
総務部長 伊藤	挨拶及び概要説明 ・本日の所管事務調査は、「地域おこし協力隊推進事業について」及び「第7次別海町総合計画の見直しについて」並びに「総合的な防災対策について」を説明する。また、その他として、「広報別海」のリニューアルについて」及び「令和6年度定額減税に係る調整給付金について」を説明する。 ・7月16日付けで新たな地域おこし協力隊員として大瀧隊員と越智隊員が着任したので紹介する。 ＜隊員紹介・隊員挨拶・隊員退席＞
委員長 14番 佐藤	10:00 暫時休憩
委員長 14番 佐藤	10:01 再開
委員長 14番 佐藤	議事1 所管事務調査について (1) 地域おこし協力隊推進事業について
総合政策課主査 大西	・資料により説明
委員長 14番 佐藤	質疑
副委員長 8番 田村	・地域おこし協力隊は雇用型・委託型とあるが、働いている場所について伺う。
総合政策課長 松本	・基本的に雇用型は庁内のネットワークに接続して、我々と同じ職員としての身分なので庁舎内で業務を行っている。委託型は一部庁舎内で業務上密接に関連せざるを得ない場合は、フリースペースで連携をとりながら仕事をすることもあるが、基本的には庁舎外で仕事をしている。
副委員長 8番 田村	・これから今の2倍の地域おこし協力隊員を雇用しようとする計画だが、例えば会社組織の中で活動させていくような考えがあるか伺う。
総合政策課長 松本	・現在、来年度事業の予算編成時期であるが、協力隊の活動拠点やどんなチーム構成で活動するのかについて見直しを進めており、他の事例も参考にしながら活動体制を考えていきたい。
副委員長 8番 田村	・浦幌町を視察した際には、浦幌町では地域や団体の要望などにより地域おこし協力隊を採用している話だったが、本町ではどのようになっているのか伺う。
総合政策課長 松本	・今回離任した隊員の話だが、その隊員は町の雇用型で採用されて観光協会の仕事をしている。いわゆる団体に派遣されているような活動になっている。協力隊が増えていくにつれて地域からの要望もきていて、年度当初から鶴川町を参考に団体派遣型の要綱を取り寄せて研究してきたが、この度地域からの要望もあったので来年度に向けては、この団体派遣の形を鮮明にしていきたい。
副委員長 8番 田村	・確認するが、地域おこし協力隊はKPIを100名としているのか伺う。
総合政策課長 松本	・KPIの目標年度で考えて、国や北海道の数値目標もあって100人に向けて採用を進めていきたい。また、地域が担い手不足で厳しい声が上がっているので目標人数に向けて取り組んでいきたい。
副委員長 8番 田村	・財源は担保されているか。
総合政策課長 松本	・北海道からは財源の話はない。
委員 2番 吉田	・地域からの声があるとのことだが、現在は地域・団体から声が上がった時に対応する状況なのか。また、今後の対応に関して行政側から団体等に対して声かけをしたりする考えなのか伺う。
総合政策課長 松本	・地域おこし協力隊という名称が、「協力」という言葉を使っていることにより、「協力」の拡

令和6年第9回総務文教常任委員会 要点記録

	<p>大解釈に懸念がある。団体に派遣するにしても、地域の維持・強化が地域おこし協力隊の目的なので、「人が足りないから」という理由は派遣対象にはならない。あくまでもその団体の活動の中で、地域を興えていくものに対して必要な人材が求められたら派遣できることになっているので、今の段階で闇雲に求めることは想定してはなく、現在要望のいただいているところで試験的にやって丁寧に進めていきたい。</p>
委員長 14番 佐藤	<ul style="list-style-type: none"> ・他に何かあるか。
委員 一同	<ul style="list-style-type: none"> ・なし。
委員長 14番 佐藤	<p>(2) 第7次別海町総合計画の見直しについて</p>
総合政策課主幹 佐藤	<ul style="list-style-type: none"> ・資料により説明
委員長 14番 佐藤	<p>質疑</p>
委員 1番 市川	<ul style="list-style-type: none"> ・総合計画のパブリックコメントは、ラインでも周知したか伺う。
総合政策課主幹 佐藤	<ul style="list-style-type: none"> ・10月16日にラインでお知らせをしている。
委員 1番 市川	<ul style="list-style-type: none"> ・返ってきた意見は2件で間違いはないか。
総合政策課主幹 佐藤	<ul style="list-style-type: none"> ・そのとおり。
委員 1番 市川	<ul style="list-style-type: none"> ・計画内容のデータ量が多すぎて、町民が意見するのは難しいと思うがいかがか。
総務部長 伊藤	<ul style="list-style-type: none"> ・計画の見せ方の工夫は今後必要になってくる。2件のご意見だが、数としては少ないとも思えるが、逆に意見しない方の中には、計画案を認めていただいたという意見があるとも取れる。本計画の策定では議会へも丁寧に説明させていただいたと考えているので、足りない部分は議会からもご意見をいただきながら進めていきたい。
総合政策課長 松本	<ul style="list-style-type: none"> ・他の自治体の総合計画を見ていると、最初に計画を作りこむ段階からの住民の巻き込み方によって、計画のまとめ方も違ってくと感じているので、第8次の総合計画に向けては議員からいただいたご意見も参考にしながら検討していきたい。
副委員長 8番 田村	<ul style="list-style-type: none"> ・総合計画に対する議会の意見は、どう反映したか伺う。また、審議会もない中で外部（町民）からの意見も少ないように感じるがいかがか。
総合政策課主幹 佐藤	<ul style="list-style-type: none"> ・1つ目の議会の意見に対する対応状況は、いただいた様々な意見を全課で共有し、改めてパブリックコメント前に一部計画の修正を行ったが、修正せず今後の参考や実施計画で進めていきたいものもある。特に大きなものでは、デジタル技術の部分については今後の重要施策を手厚く加筆するような形で盛り込んでいる。その他文言の修正など行った。
総合政策課長 松本	<ul style="list-style-type: none"> ・外部の視点の関係だが、個別計画などは、それに対する専門の政策分野の地域の方をお呼びして何度も意見を重ねたりすると、政策のことに対して情報共有されるが、これまで総合計画のPDCAのチェックで言うと、どうしても特定の方だけが発言したり、団体の意見なのか、団体の長の意見なのか分かりかねる課題があった。私たちとしてはこの機会にこのような所管事務調査を含めて、町の事務事業を丁寧に調査したり、情報共有が密な委員の皆様の見方でチェックを行っていただきたい。一方で町民の目線も必要なので、各所管で団体に訪問するなどして声を拾ってきた。このタイミングを5年に1回ではなく、もう少し短いスパンで社会課題の変化が激しいので、そういったことで住民・団体の声をいただく。ただ、町の事務事業については、議会の皆様をお願いしたい。ただし、この資料を作るときも内部で悩んだが、我々執行機関なので、議会の中でのチェックの仕方を我々がここに書くことができない。なので、政策資源という言葉に留めているので、こういった形で監視していくかは、委員会で議論いただきこちらにも助言をいただきたい。
委員長 14番 佐藤	<ul style="list-style-type: none"> ・他に何かあるか。
委員 一同	<ul style="list-style-type: none"> ・なし。
委員長 14番 佐藤	<p>(3) 総合的な防災対策について</p>
防災・基地対策課長 岩口	<ul style="list-style-type: none"> ・資料により説明
防災・基地対策課防災監 三瓶	<ul style="list-style-type: none"> ・資料により説明
総務部長 伊藤	<ul style="list-style-type: none"> ・説明の中の12月21日の北海道防災総合訓練に対する総務文教常任委員会の現

令和6年第9回総務文教常任委員会 要点記録

		地調査ということで、29ページになるが説明をさせていただいた。現地調査の実施について検討願いたい。
委員長	14番 佐藤	質疑
委員	2番 吉田	<ul style="list-style-type: none"> ・今回の北海道防災総合訓練と町の訓練は連携がとれているということでよいか。 ・連携はとれている。その中で実施する。 ・他に何かあるか。 ・なし。
防災・基地対策課防災監	三瓶	
委員長	14番 佐藤	
委員	一同	
委員長	14番 佐藤	
委員長	14番 佐藤	11:12 暫時休憩
委員長	14番 佐藤	11:17 再開
委員長	14番 佐藤	議事2 その他
		(1) 広報別海のリニューアルについて
情報広報課主幹	伊藤	・資料により説明
委員長	14番 佐藤	確認事項
副委員長	8番 田村	・広報の規則を改正するのか伺う。
情報広報課長	山田	・規則の中で改正の必要な内容がある場合は、リニューアル前に改正する。
副委員長	8番 田村	・規則の第2条で広報の流れが決まっているので確認し進めていただきたい。
情報広報課長	山田	・そのように進める。
委員長	14番 佐藤	・他に何かあるか。
委員	一同	・なし。
		(2) 令和6年度定額減税に係る調整給付金について
税務課長	松田	・資料により説明
委員長	14番 佐藤	確認事項
委員	一同	・なし。
委員長	14番 佐藤	挨拶
委員長	14番 佐藤	総務部 11:26 終了 休憩
委員長	14番 佐藤	11:30 再開 委員長挨拶
		【教育委員会所管事務調査】
教育部長	宮本	挨拶及び概要説明
		<ul style="list-style-type: none"> ・本日の所管事務調査はない。その他として「中西別幼稚園の閉園について」及び「西春別小・中学校の統廃合について」並びに「第46回別海町パイロットマラソンの実績について」を報告する。
委員長	14番 佐藤	議事2 その他
委員長	14番 佐藤	(3) 中西別幼稚園の閉園について及び(4) 西春別小・中学校の統廃合について
学校教育課長	池田	<ul style="list-style-type: none"> ・2点報告する。1点目は認定こども園中西別幼稚園の閉園についてで、11月9日に閉園記念式典が開催され、委員の方々も多数出席されたが、中西別幼稚園は次年度から同じ地域の小学校・中学校が閉校となり、令和7年度の在園児や入園児が見込めないことから閉園の準備を進めていた。10月31日に別海町総合教育会議を開催し協議した結果、令和7年3月31日で閉園することとしたので報告する。 ・2点目は西春別小学校・中学校の統廃合についてだが、西春別地区では令和4年度からコミュニティスクールなどで、学校の在り方について協議を重ねてきた。教育委員会もコミュニティスクールに参加し、情報提供や協議を行っていたが、9月に学校運営協議会やPTAなどの連名で統廃合について要望があった。地域として今後、児童生徒数の増加が見込めず、集団での活動に限界が見られるようになってきたことを感じ、長期的な視点に立ち、令和8年度から西春別小学校を上西春別小学校へ統合し、西春別中学校を上西春別中学校へ統合する内容。これを受けて、教育委員会は、統合後における集団での教育力の強化が大いに期待されることから、統廃合に向けた準備を進めることとした。その後、10月31日に別海町総合教育会議を開催し協議した結果、西春別小学校・

令和6年第9回総務文教常任委員会 要点記録

	<p>中学校をそれぞれ上西春別小学校・中学校へ統合することとしたので報告する。なお、統合における様々な課題については、今後、地域や保護者などと協議しながら進めていく。また、認定こども園中西別幼稚園・中西別小学校・中西別中学校に関する設置条例の改正を、12月定例会に上程する予定。西春別小学校及び中学校に関する設置条例の改正については来年度の予定としている。</p>
委員長 14番 佐藤	確認事項
委員 一同	・なし。
委員長 14番 佐藤	(5) 第46回別海町パイロットマラソンの実績について
学務・スポーツ課長 齋藤	<p>・10月6日に開催されたパイロットマラソンについて報告する。大会当日は天候の良い中で開催することができた。今年の参加人数は、フルマラソンは申込数合計で1,063名で、当日の出走数は964名、完走者数は867名で、出走者に対する完走率は89.9%となった。5kmについては、申込者数合計で230名、当日の出走数は200名となったが、出走した200名全員が完走したため、完走率は100%となった。また、今回新たな種目とした2.195kmは、当日の出走数で児童が87名、伴走保護者の方が36名、合計123名の方に参加いただいた。2.195kmは、陸上競技場に来ていただいた皆様、沿道から応援していただいた方の声援もあり、子供たちやその家族・関係者にとってとてもよい思い出になったと考えている。なお、大会終了後に実施したアンケート調査では、意見として「地元の方の応援と、ボランティアの暖かいおもてなしに感謝」、「沿道の町民・スタッフ・ボランティア・牧草ロールメッセージの応援に元気をもらいました。」、「来年もまた参加しよう」、「家族で楽しめてよかった」等の声が多く寄せられ盛会のうちに終了した。委員の皆様には、開会式にもご出席いただき、選手への応援、運営スタッフ・ボランティアへのお声かけ等をいただいたことに感謝する。第46回別海町パイロットマラソンの報告は以上。</p>
委員長 14番 佐藤	確認事項
委員 一同	・なし。
委員長 14番 佐藤	閉会挨拶
委員長 14番 佐藤	11:37 閉会